

第100回連合会総会

— 令和4年度決算を議決 —

本年6月30日(金)午後1時30分から、第100回全国市町村職員共済組合連合会総会を東京グリーンパレスにて開催しました。

冒頭、横尾理事長からあいさつ(右頁参照)があり、続いて会議録署名議員として、

玉井 孝治 議員(徳島県市町村職員共済組合理事長)

木内 修平 議員(茨城県市町村職員共済組合理事)

の両氏が議長から指名されました。

続いて、議事に入り

議案 令和4年度決算について

(内容)

令和4年度決算(令和5年7月号参照)

以上の議案が上程され、事務局から説明が行われました。

また、去る6月22日に実施された令和4年度の業務に関する監事監査の結果について、監事を代表して高橋監事から、連合会の事業がいずれも法令の規定に基づいて適正に行われている旨の報告がなされました。

審議の結果、上記議案は原案どおり議決されました。

引き続き、報告に入り、

(1)会務の概要について

(2)共済組合における個人番号の登録について

(3)東京グリーンパレスの今後のあり方の検討状況について

(4)令和4年度 年金積立金の運用状況等について

以上の4項目についての報告が行われ、本総会の全日程が終了しました。